

# 新春日部

発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市中央  
7-10-9  
電話 736-9933  
FAX 736-9991

## 所信表明に対する松本議員の代表質問

### 「市民の声を直接聴く機会を積極的に設ける」

2日、市長の所信表明に対する代表質問が行われました。日本共産党は、松本ひろかず議員(団長)が7点にわたって質問しました。概要は次の通りです。

**1、**市長公約には「徹底したコロナ対策の整備を実現」とあるが、石川市政のコロナ対策は、どこが不十分で、どう整備し、何を実現するのか。

(市長答弁) 市民からは「予約が取れない、情報が不十分」などの声がよせられた。今後は市医師会などと強固な連携を図り、リーダーシップを發揮して情報を迅速・的確に提供して、コロナに全力で立ち向かっていく。

**2、**「人口減をストップ!子

育てしやすいまちづくりを実現する」について、少子高齢化のなかで、人口増は容易ではない。子育てしやすいまちづくりの具体的な施策は何か。

(市長答弁) 子育て世代のニーズに応えながら、保育所、放課後児童クラブ等を充実して子どもたちの未来が輝く春日部を実現していく。

**3、**「行財政改革を積極的に進める」とあるが、何をどのように積極的に進めるのか。

新庁舎建設、春日部駅鉄道高

架事業、北春日部西口区画整理事業、赤沼・銚子口産業団地建設についてどう考えているのか。また、安定的な歳入の確保を図るとはどういうことか。

(市長答弁) 行政のデジタル化、事業のスクリップアンドビルドなどにより事務の効率化、質の高い行政を進めていく。大型事業は市民の理解と協力をえながら早期着手・完成ができるよう着実に推進していく。市税増収など財政力の強化を図っていくことが重要であると考えている。

**4、**「市民の声を直接お聞きする機会を積極的に設ける」ということだが、大変よいこと。具体的にはどういうことを行うのか。

(市長答弁) 市民に積極的に市政情報を提供していく。今後は、各地域に出向き、若い世代をはじめ、幅広い年代の

方々の話を聞いていく。**5、**市役所内の意識改革について、どう取り組むのか。

(市長答弁) 組織の硬直化を防ぐために、様々な世代の職員と直接意見交換する場をつくり風通しの良い組織にして、働きがいのある信頼される市役所をつくっていく。資質のある女性職員を積極的に管理職へ登用し、女性職員が生き生きと活躍できる組織づくりを進めていく。

**6、**すぐにでもできる事業は公約通り実施するのが市民への約束であるが、どうか。

(市長答弁) 市民生活に密着した事業を十分精査してできるだけ早く実施したい。

**7、**行政の長は何期何年と考えているか。

(市長答弁) 現在の任期をしっかりと務め、全力で市長の職を全うすることが重要と考えている。



# 市長の給料を1年間50%減額 コロナ収束しなければ延長を表明

12月定例市議会に、2022年1月から12月まで市長の給料を50%減額する条例が提案されています。市長選挙での「給与50%カット」の公約を実施したもので、12月3日には9人の議員が本会議で質疑しました。

主な質疑応答は次の通りです。

## 命とくらしを守る 決意示したも

### ●給料50%カットの理由

新型コロナウイルスが長引く中で市民のくらしと営業に深刻な影響が出ている。市長として、市民の命とくらしを守る決意を示すために、前

例のない給与50%カットを決意した。

### ●カットする金額

年額842万5260円

### ●活用の方法

特定の使い道に限定せず、コロナ対策に多額の費用が必要となることからその一助としたい。

## コロナ「収束」 3つの基準で判断

### ●期限を1年間として理由

公約には期限は明記していなかったが、「収束まで」と説明してきた。令和4年の夏には3回目のワクチン接種が終了する

見通しとなり、その後の医療提供体制や経済の状況を見極めるために12月までとした。

### ●「収束」の基準は?

- ① ウイズコロナが定着し、行動制限などが解除される
- ② 医療提供体制が安定
- ③ 経済がコロナ前に戻る

●3つの基準がクリアされなかったらどうするのか

1年後の令和4年12月議会にはかり、延長したい。

## パフォーマンスに とどまらない対策を

日本共産党からは並木としえ議員が質疑をおこないました。

並木議員は「決意を示したいのはパフォーマンスに過ぎず、市長の給料の50%程度で十分なコロナ対策

はおこなえない。国・県・関係機関に働きかけ、市民のくらしと営業の支援、保健・医療の充実、第6波への備えに取り組んでこそ、『全力のコロナ対策』と言える」と指摘し、具体的な対策を質しました。

また、「50%カットを支持した市民の中には市長の給料が高すぎると感じている市民も多い。1期4年間で2千万円近い退職金にも批判の声がある。これを機に市長の給料、退職金について総合的に検討すべき」と提案しました。

岩谷市長は「コロナ対策に全力で取り組む」という答弁にとどまり、「市長の給料は報酬等審議会が決定したもので、適正」と答え、検討する考えはしませんでした。

市立医療センター Ⅷ735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119  
12/12(日) 渡辺内科(内科系) 米島1195-10 電話746-3219 名越内科医院(小児科系)  
武里団地1-15-101 電話735-6627 五百木整形外科(外科系) 中央5-5-19 電話736-9977  
12/19(日) 春日部厚生病院(内科系) 緑町6-11-48 電話736-1155 久野医院(小児科系)  
六軒町206 電話737-1234 さくら皮ふ科(外科系) 中央1-1-1 電話760-4112